

# Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/09/15

## Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.94	0.07
JPY/THB	0.3002	0.0015
USD/JPY	109.69	-0.30
EUR/THB	38.88	0.06
EUR/USD	1.1803	-0.0008
USD/CNH	6.435	-0.0008
SGD/THB	24.51	0.02
AUD/THB	24.11	-0.10
USD/INR	73.69	0.01
USD Index	92.62	-0.05

## Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,805.0	12.7
WTI (Oil)	70.46	0.01
Copper	9,442.0	-120.5

## Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,623.84	-9.92
NIKKEI (JP)	30,670.10	222.73
DOW (US)	34,577.57	-292.06
S&P500 (US)	4,443.05	-25.68
SHCOMP (CN)	3,662.60	-52.77
DAX(GER)	15,722.99	21.57

## Bond

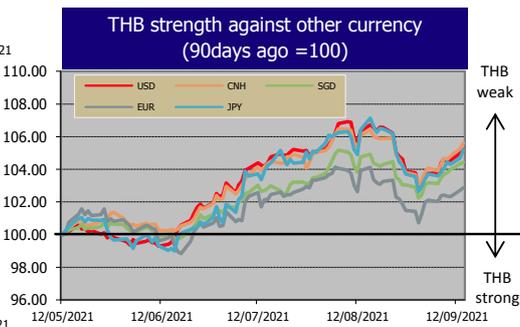
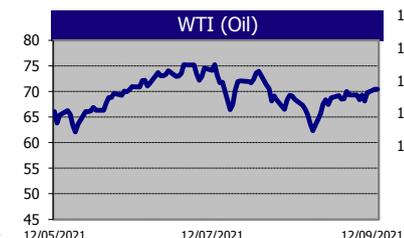
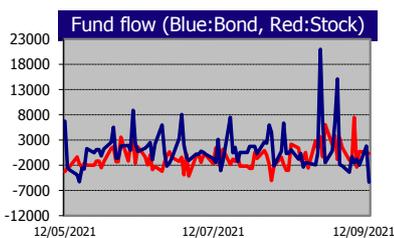
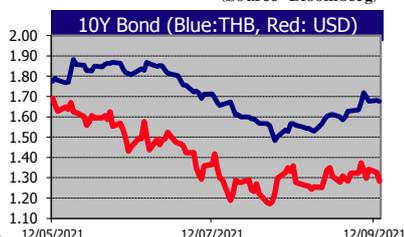
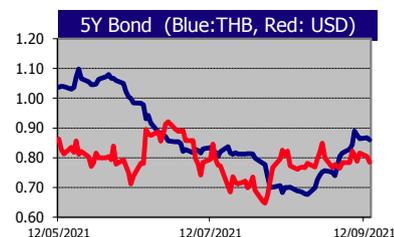
	Close	CHANGE
5Y (THB)	0.859	-0.008
10Y (THB)	1.676	-0.006
5Y (USD)	0.785	-0.019
10Y (USD)	1.284	-0.042

## Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	351	-164.2
Bond net flow	(5,368)	-7143.6

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



## Yesterday's market summary

### ●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32パーツ後半で取引開始。ドルパーツは次の材料待ちをしている参加者が多いと推測されていたが、50日移動平均を抜けてきた水準ではしっかりとサポートされた。海外時間では、前月比で7ヶ月ぶりの弱い伸びに留まった米8月CPIを受けて、米金融政策が読みにくくなることを嫌気した米株安となり、日中に続き9月の高値圏で推移した。

### ●ドル円その他

昨日のドル円は110円近辺で取引開始。日経平均のバブル後最高値更新や米長期金利が小幅に上昇したことでドルは対円で上昇したが、夜間に米CPI発表を控えて値幅は限定的。海外時間、米8月CPIは前月から伸びが鈍化し、テーパリング開始時期が予想しにくくなったことで米金利が反落する流れにドル円は109円半ばへと水準を切り下げて引けた。

## Bangkok Dealer's Eye

8月下旬のジャクソンホールを終え年内テーパリングが現実視されるなかで、来週は注目のFOMCを控えております。その中で、昨日発表された米CPIは予想を小幅に下回る内容となると、金利低下、株価も調整しました。CPIの中身は、航空、ホテルセクターで低下、また7ヶ月ぶりの低い伸びということで、ペントアップ需要の落ち着きが見られていることからFedの想定範囲内かと思えます。今年中のテーパリング開始の方針に変更はなく、11月開始に向けて9月に発表がなされるのではとの一部報道されるなど思惑が強まっている中で、昨日のCPIはFOMC前に傾いたポジションを調整する機会となったかと思えます。これからFOMCまでは、様子見ムードが強まるのが想定されますので、基本レンジ相場ながらも流動性も細ることから値が大きく動く場合には注意が必要です。(塩谷)